

法人(事業所)理念	<p>〇安心と自由と笑顔！ ひとりひとりのその人らしさが尊重され、自分で決めることがあたりまえの自分の居場所。リラックスして思うように過ごせる、がんばらなくていい自由な時間。自然な笑顔と笑い声が溢れる、多様性豊かな放課後を目指します。</p> <p>〇楽しい！ 楽しい遊びや活動を友だちやスタッフと一緒に。のびのび活き活きと好きなことに熱中したり、わいわいがやがやとおしゃべりしたり、のんびりゆったりと人とふれあったり。通じ合う、わかってもらえる、けんかもあるし、嫌な時もある。人や社会とのかかわりが楽しくなり、好きになり、自信につながる。私の好きな場所。私の好きな時間。</p> <p>〇もっと！ 一人ではなかなか経験できないことも、友だちやスタッフと一緒に楽しみながらやってみよう。今よりほんの少し先を目指す。そんな寄り添いと支援を心掛けています。もっとやりたい、もっと知りたい、もっともっと。私たちも一緒に成長したいと願っています。</p>	
支援方針 (職員倫理綱領)	<p>1.生命の尊重 私たちは、利用者一人ひとりをかけがえのない存在として大切にします</p> <p>2.個人の尊重 私たちは、利用者一人ひとりの人間としての個性、主体性、可能性を尊重し、専門的支援、援助を行います</p> <p>3.人権の擁護 私たちは、いかなる差別、虐待、人権侵害も許さず、利用者一人ひとりの基本的人権を守ります</p> <p>4.社会への参加 私たちは、利用者とその家族の思いに寄り添い、豊かで充実した生活を実感できるよう、一人ひとりのニーズや要望に沿った支援を心掛けます</p> <p>5.専門的な支援 私たちは、自らの専門的な役割と使命を自覚し、絶えず研鑽を重ね、利用者一人ひとりが豊かな生活を実感し、充実した人生が送れるよう支援します</p>	
支 援 内 容		
本人支援	健康・生活	<p>〇日々検温等の健康チェックを行うと共に、生活習慣や生活スキルが身につくように、必要に応じて手洗い・更衣・排泄・食事等々の促し・手伝い・練習等を行っています。</p> <p>〇心身の健康維持のためよく散歩に出掛けます。比叡山の山麓にあるので見晴らしが良く、一歩外に出るとアップダウンもあるのでいい運動になります。</p> <p>〇それぞれに応じて社会スキルを身につけてもらえるよう、買い物・外食体験等を行っています。また、お金や政治や環境等々のいろいろな話をする機会を作っています。</p> <p>〇個々の発達や特性に合わせて、見通しをもって過ごせるように場所やスケジュール等を掲示する、タイムタイマーで時間も視覚化する等の構造化を取り入れています。</p> <p>例)身の周りの準備や片付け、各種お手伝い、トイレトレーニング、ライフスキルアップ、こんな時どうする？ミーティング、クッキング、買い物体験、外食体験 等々</p>
	運動・感覚	<p>〇身体を動かすことは大切だと思っておりますので、土曜日や長期休暇中はできるだけ外出して外遊びの機会を取るようになっています。平日でも近隣の公園に出掛けます。</p> <p>〇姿勢については気がつけば声を掛けるようにしています。エチケットやマナー的な意味でも声掛けします。</p> <p>〇個々の感覚・特性に合わせて、イヤマフ・パーティション・一人になれる空間や時間を準備し、アセスメントや個別支援計画に基づいて提案するようになっています。</p> <p>〇感覚特性は個々それぞれに異なっていますので、遊びや活動をこれと決めず、偏らないように配慮しながら、いろんな感覚を使って自然に楽しめるようにと考えております。</p> <p>例)散歩、公園遊び、山登り、アスレチック遊び、プール、水遊び、縄跳び、コマ回し、ボール遊び、リズム遊び、工作 等々</p>
	認知・行動	<p>〇個々の自由な時間と同時に友だち同士のかかわりが増えるように見守りながら支援しております。必要に応じてその場のルールや相手の気持ち等への声掛けをしています。</p> <p>〇時間的・内容的にできるだけ見通しが持てるような声掛けや情報の提示を心掛けております。それが自分で行動を決めてもらうことにつながればと考えております。</p> <p>〇自分の希望を「計画書」に起こして企画・準備・下見・告知・実施・振り返り等を一連に行う活動もしています。</p> <p>〇個々の特性や学力や必要に応じてプリントを提案しています。既存の学習プリントや風和々作成のプリントを使用しています。学校の宿題は応援・支援しています。</p> <p>〇完璧にできるわけではありませんが、安全面について必要と思われることを伝えるようになっています。(人との距離感、交通、感染衛生、事故防止 等々)</p> <p>例)各種プリント、読書、子ども哲学の本、図書館、博物館、科学館、プラネタリウム、カードゲーム、ボードゲーム、電車の旅 等々</p>
	言語 コミュニケーション	<p>〇最も重要で大切なこととして、とにかく楽しく話したくなる時間・場所であることをめざしています。職員も日々本気で楽しんでいます。</p> <p>〇個々の発達段階や障害特性に合わせて、筆談・画像の提示・ジェスチャー・現物の提示等々でコミュニケーションを取るようになっています。</p> <p>〇ジャンケンカード、〇×カード、くじ引き等も使います。</p> <p>〇常にわいわいと賑やかで、会話や笑いが溢れる事業所をと思っておりますが、場合によっては、静かに、しゃべらないことも大切だと思います。</p> <p>例)読書、紙芝居、見る聞く(パネルシアター、ペープサート)、はがき作り(年賀状、暑中見舞い)、プリント、ごっこ遊び、劇 等々</p>
	人間関係 社会性	<p>〇生活年齢にとらわれず、個々の特性や発達段階に応じて、ふれあいやスキンシップは大切だと考えております。人を好きになる関係作りを重視しています。</p> <p>〇一緒に笑うこと、話すこと、気持ちを伝え合うこと、褒めること、好きになること。</p> <p>〇始まり/終わりの会・宿題/プリント・おやつ・集団プログラム等の「集団での過し」と「個々の自由な過し」とのメリハリを付けるように意識しております。</p> <p>〇その場の状況やルールを伝えること、それについて考えてもらうこと、自身で切り替えてもらうこと、自身でどうするかを考えてもらうこと等を支援しています。</p> <p>〇できる範囲ですが、洗濯の仕方・食器の洗い方等の生活スキルを練習する機会、政治・経済・環境・お金・健康等の話をする機会を持つようになっています。</p> <p>例)挨拶、プリント、ままごと、ごっこ遊び、おしゃべり(伝える、聞く)、劇、カードゲーム、ボードゲーム、ライフスキルアップ、こんな時どうする？ミーティング 等々</p>

<p>家族支援</p>	<p>○レスパイトや預かりニーズに対する相談援助 ○発達状況や理解に向けた相談援助 ○定期的な面談 ○連絡帳での情報交換 ○保護者見学会の開催</p>	<p>移行支援</p>	<p>○地域の子どものつながりを持つための支援・地域交流として、地域の児童クラブさんとの定期的な交流活動 ○近隣の福祉施設(作業所さん等)との交流(予定) ○進路移行支援会議への参加</p>
<p>地域支援・地域連携</p>	<p>○大津市障害者自立支援協議会への参画 令和5・6年度「子ども部会・放課後等支援連絡会」代表 ○北大津養護学校・滋賀大附属特別支援学校との定期的な懇談会等の学校との連携 ○大津市社会福祉協議会施設連絡会への参加 ○近隣の事業所さんとの災害時連携 ○滋賀県社会福祉協議会研修ファシリテーター ○滋賀県障害者自立支援協議会研修ファシリテーター</p>	<p>職員の質の向上</p>	<p>○所内研修の実施 ○外部研修への参加 ○ミーティングをできるだけ多くの人数で実施 ○個別支援カード</p>
<p>主な行事 よくしている遊び (上記に重複します) 等</p>	<p>○主な行事 保護者見学会(年一回程度)、誕生日会(毎月)、卒業パーティー(3月)、避難訓練(年4~5回程度)</p> <p>○季節にそくした遊び (春)節分、ひな祭り、お花見 (夏)七夕、夏祭り、市民プール、川遊び、水鉄砲大会 (秋)ハロウィン (冬)初詣、お正月遊び 等々</p> <p>○遊び 絵本、本、音楽、散歩、公園、鬼ごっこ、かくれんぼ、缶蹴り、ボール遊び、ボールプール、ごっこ遊び、お人形さん、シャボン玉、粘土、パズル、レゴ、積み木、バランスボード、バランスボール、楽器、音楽鑑賞、ファッションショー、リズム遊び、ブラレール、クイズ、劇、クリーン活動(近所のゴミ拾い)、工作、読書、カードゲーム、ボードゲーム、電車の旅(企画立案・準備・実施・振り返り)、動画(パソコン・スマホ・タブレット) 等々</p>		
<p>事業所営業曜日・時間</p>	<p>(祝日・お盆休み・年末年始休業を除く)月曜日から土曜日 10:00~18:00</p>	<p>送迎実施の有無</p>	<p>あり 事業の実施地域ならびに送迎エリアは基本的に大津市内としておりますが、個々に相談させていただきます</p>
<p>サービス提供日</p>	<p>(祝日・お盆休み・年末年始休業を除く)月曜日から土曜日</p>	<p>サービス提供時間</p>	<p>登校日(月~金) 15:00(学校終了時刻)~18:00(18時に出発) 休校日(土・長期休暇) 10:00~17:00(17時に出発)</p>